



No.55

社協だより

2026

7



ボランティアセンター活動

「かぎ針編みを体験してみよう！」～青森県立七戸高等学校青少年赤十字部とのコラボ活動～

本会ボランティアセンターでは、「ボランティアをお願いしたい人」と「ボランティアをしたい人」を結ぶマッチング活動を行っています。このたび、青森県立七戸高等学校（中村 政俊 校長）の青少年赤十字部より、「小児がん患者へ送る帽子を制作したいが、編み物や縫い物を教えてくれる人を探している」との相談が寄せられました。そこで、本会の「認知症マフ」作製で活躍されている「七戸町赤十字奉仕団」の皆様をご紹介します。心温まるコラボ活動が実現しました。毛糸を使っての帽子作りは技術が必要なため、まずは基本的な編み方から学ぼうと、4月から5月にかけて計3回の活動を行いました。最初は苦戦していた生徒たちも、七戸町赤十字奉仕団の皆様の優しいご指導のもとで見違えるほどスムーズに編めるようになり、今では一目一目、心のこもった作品が編み上がっています。世代を超えた温かい交流を通じて、素敵な絆が育まれる活動となりました。

【担当：熊谷】

もくじ

- | | |
|--|-----|
| ■ 社協会費、予算・決算、事業計画、役員評議員選任…………… | 2・3 |
| ■ 赤い羽根共同募金、介護事業所だより、相談窓口のご案内、
赤ちゃん誕生お祝い事業、ボランティアセンター活動…………… | 4・5 |
| ■ 標語コンクール、なないろフェスタ、献血…………… | 6 |

社協会費へのご理解をお願いします

毎年度、皆様のご理解とご協力をいただいている社協会費は、住民の皆様の参加・協力によって地域福祉活動を進めていくための大切な財源となっております。具体的には、小地域活動、ボランティア活動、要援護者の支援活動、公的制度にないサービスなど「ともに支えあう住民参加のまちづくり」をテーマに、本会独自の事業等に活用させていただいております。また、社協会費を納付することにより社協会員になっていただくということは、地域福祉活動に間接的に参加していただいているということにもつながっています。

社協会費は、今年度も7月より町内会長、常会長及び班長を通じて、各世帯に納入依頼をさせていただきますので、社会福祉協議会の活動をご理解いただき、住民皆様のご協力をお願いします。

令和7年度実施事業紹介



福祉教育事業「高齢者疑似体験・車いす体験インストラクターの派遣」
七戸小学校体験実施の様子



住民参加による福祉事業「ほのぼのネットワーク活動」
川原町町内会による交流会



福祉教育事業「子ども福祉体験スクール」
城西の杜での「ドーナツ作りをしてみよう!」の様子

社協会費はこのような事業等に活用されています

◆住民参加による福祉事業の推進

- * ほのぼのネットワーク活動助成金の交付
- * 要援護者台帳の整備
- * なないろフェスタ～社協感謝祭～の開催
- * ふれあいテレフォン事業の推進

◆福祉教育・ボランティア活動の推進

- * 子ども福祉体験スクールの開催
- * 高齢者疑似体験・車いす体験インストラクターの派遣
- * 福祉標語コンクールの実施
- * ボランティア活動の促進
- * ボランティア推進校事業の推進
- * ボランティア保険への加入促進
- * ボランティアセンターの設置・運営
- * 赤ちゃん誕生祝い事業の推進

◆総合相談・生活支援活動の推進

- * 総合相談事業の推進
- * 要援護者支援活動の推進

◆権利擁護事業の推進

- * 日常生活自立支援事業の推進
- * 法人後見事業の推進

◆福祉啓発・広報活動の推進

- * 社協だよりの発行
- * 公式ウェブサイトの開設
- * 七戸町社会福祉大会の開催

◆福祉団体の支援

- * 福祉団体助成金の交付

企業や団体の方々を対象とした特別会費も募集しております。ご協力いただける場合は本会へご連絡ください。

特別会員（一口 3,000円、5,000円、10,000円）

【担当/岡村】

〇皆様と共に地域づくりを行います〇

令和7年度決算

単位：円

収 入		支 出	
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
会費収入	3,588,800	人件費支出	100,770,159
寄附金収入	199,379	事業費支出	18,830,760
経常経費補助金収入	41,668,778	事務費支出	8,791,398
受託金収入	24,694,458	共同募金配分金事業費	2,449,528
事業収入	4,856,262	分担金支出	278,700
介護保険事業収入	53,671,526	助成金支出	285,815
障害福祉サービス等事業収入	491,670	その他の支出	150,680
受取利息配当金収入	175,139	法人税、住民税及び事業税支出	70,000
その他の収入	991,453	長期貸付金支出	140,000
積立資産取崩収入	864,510	基金積立資産支出	199,379
その他の活動による収入	5,523,844	その他の活動による支出	4,964,060
合 計	136,725,819	合 計	136,930,479
当期資金収支差額合計			△ 204,660
前期末支払資金残高			48,160,192
当期末支払資金残高			47,955,532

令和8年度予算

単位：円

収 入		支 出	
勘定科目	予算額	勘定科目	予算額
会費収入	3,593,000	人件費支出	102,190,000
寄附金収入	100,000	事業費支出	21,301,000
経常経費補助金収入	44,837,000	事務費支出	10,963,000
受託金収入	26,063,000	貸付事業支出	200,000
貸付事業収入	200,000	共同募金配分金事業費	2,491,000
事業収入	5,399,000	助成金支出	370,000
介護保険事業収入	46,460,000	その他の支出	56,000
障害福祉サービス等事業収入	289,000	法人税、住民税及び事業税支出	70,000
受取利息配当金収入	70,000	固定資産取得支出	202,000
その他の収入	1,011,000	基金積立資産支出	100,000
積立資産取崩収入	10,310,000	その他の活動による支出	4,778,000
その他の活動による収入	5,081,000	予備費支出	692,000
合 計	143,413,000	合 計	143,413,000
当期資金収支差額合計			0
前期末支払資金残高			47,955,532
当期末支払資金残高			47,955,532

令和8年度 事業計画

I. 住民参加による福祉事業の推進

1. なないろフェスタ～社協感謝祭～の開催
2. ふれあいテレフォン事業の推進
3. 赤い羽根共同募金運動の推進
4. 地域福祉活動計画の策定

II. 福祉教育・ボランティア活動の推進

1. 福祉教育の啓発
 - (1) 子ども福祉体験スクールの開催
 - (2) 高齢者疑似体験・車いす体験インストラクターの派遣
 - (3) 福祉標語コンクールの実施
2. ボランティア活動の推進
 - (1) ボランティア推進校事業の推進
 - (2) ボランティアセンター事業の推進
 - (3) 災害ボランティアセンター事業の推進
 - (4) ボランティア保険加入の推進
 - (5) ボランティア活動の支援
3. 七戸町社会福祉大会の開催
4. 赤ちゃん誕生祝い事業の推進

III. 総合相談・生活支援活動の推進

1. 総合相談事業の推進
 - (1) 総合相談窓口の設置及び運営
 2. 低所得者世帯等の自立更生の支援
 - (1) 生活福祉資金の貸付

(2) たすけあい資金の貸付

3. 要援護者支援活動の推進
 - (1) フードバンクの活用
 - (2) 生活困窮者自立相談支援事業への協力
 - (3) 青森しあわせネットワークの活用

IV. 権利擁護事業の推進

1. 法人後見事業の推進
2. 日常生活自立支援事業の推進

V. 住民参加による生活支援活動の推進

1. ほのぼの地域支え合い事業の推進
 - (1) ほのぼの交流協力員事業の推進
 - (2) ほのぼのネットワーク活動助成金の交付
 - ① ほのぼの交流会活動助成金
 - ② ほのぼの除雪活動助成金
 - (3) 要援護者マップ作成
 - (4) 地域ニーズ調査の実施
 - (5) 民生委員児童委員協議会との連携強化
 - (6) 要援護者の支援・情報収集・情報管理活動の推進
(七戸町との要援護者情報の共有)
2. 福祉安心電話サービス事業の推進

VI. 福祉団体の支援

1. 福祉団体助成金の交付

2. 福祉団体の運営支援

- (1) 七戸町老人クラブ連合会の支援
- (2) 七戸町母子寡婦福祉会の支援
- (3) 七戸町身体障害者福祉会の支援
- (4) 日本赤十字社七戸町分区分、七戸町赤十字奉仕団の支援

VII. その他生活支援事業

1. 日本赤十字社費の徴収
2. 献血業務の推進

VIII. 在宅サービス事業の推進

- (1) 居宅介護支援事業の推進
- (2) 訪問介護事業の推進・第1号訪問介護事業の推進
- (3) 障害福祉サービス事業の推進
- (4) 生活支援事業の推進
- (5) 生きがい活動・認知症予防教室事業の受託運営

IX. 福祉啓発・広報活動の推進

1. 社協だよりの発行
2. 公式ウェブサイトの開設
3. その他SNS等を活用した広報活動の展開

X. その他の業務

1. 総合福祉センターゆうざらんど指定管理事業の受託経営
2. 福祉用具及び物品の貸出



令和7年度役員・評議員研修会の様子

評議員 船水 弘子

【評議員選任】

令和八年三月二十五日開催の評議員会において評議員が選任されましたので、お知らせします。
(任期) 令和八年三月二十六日から令和十一年度定時評議員会の終結の時まで

理事 大沢田 慎一

【理事選任】

令和八年六月二十二日開催の評議員会において理事が選任されましたので、お知らせします。
(任期) 令和八年六月二十二日から令和九年度定時評議員会の終結の時まで

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします～10月1日よりスタートします！～

赤い羽根共同募金運動がみなさまのやさしい心に支えられて、10月1日から全国一斉に行われます。七戸町では、一世帯あたり600円を目安に、皆様のご協力をお願いしております。

皆様からいただいた温かい募金は、青森県内や私たちの七戸町における地域福祉活動の大切な財源です。高齢者や障がいのある方々への支援、子どもたちの福祉教育など、誰もが安心して暮らせる街づくりに役立てられています。

毎戸募金につきましては、町内会長・常会長又は班長を通じてお願いに伺いますので、共同募金の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

また、毎戸の募金とは別に、今年度は第80回国民スポーツ大会仕様の七戸町キャラクター「ねがいかなちゃん」を使用したピンバッジ募金も行いますので、皆様のご協力をお願いします。

【担当：原子】

共同募金はこのような事業に活用しています



なないろフェスタ
～社協感謝祭～の様子



ボランティア推進校の助成
「七戸中学校リサイクル
活動の様子」



ピンバッジの台紙
(イメージ)



ピンバッジ
(イメージ)

介護事業所だより～ホームヘルパーに聞く！介護豆知識～脳を健康を保つには～

脳を健康をいつまでも若々しく保つためには、日々の暮らしの中で「脳が喜ぶ習慣」を無理なく重ねていくことが大切だと言われています。読書や新しい趣味に挑戦して脳に心地よい刺激を与えたり、毎日の気軽なウォーキングで身体を動かして脳への血流をたっぷり届けたりすることが体に良いそうです。毎日の食事では腹八分目を意識しながら、脳を健康を守るビタミンB群（豚肉やマグロ、ブロッコリーや納豆など）を積極的に摂り、日頃から血圧やコレステロールの数値を気にすることが将来の安心につながるとされています。また、脳へのダメージを減らすためにはタバコはきっぱりとやめることや、お酒を飲むなら1日2杯までにとどめることなども意識したいポイントになってきます。何よりも、仲間との楽しいおしゃべりや地域のつながりを大切にしながら、毎日を笑顔で生き生きと過ごしていきましょう。

在宅介護等で困りごとや不安なことがある場合は一人で抱え込まず、周りの方や本会等へご相談ください。

本会では、居宅介護支援事業、居宅介護等事業なども行っています。「介護保険の申請をしたい」、「食事や入浴、家事の手伝いをしてほしい」など、お気軽にお問い合わせください。

【担当：安村・保土澤】 ☎0176-62-4419

赤ちゃん誕生お祝い事業「ウェルカムベビーギフト」

本会では七戸町民の出生をお祝いするとともに、地域の子どもの健やかな成長を願い、親子のコミュニケーションを促すおもちゃの支給を行っています。

出生から1年以内の乳幼児を養育する保護者で、乳児の出生日に七戸町に住所があり、現に居住している方が対象となります。詳しくは公式ウェブサイトまたはFacebookをご確認の上、本会まで是非お越しください。

申請いただいたお子様の素敵なお写真をご紹介します。

【令和8年4月1日～令和8年5月31日受付分】

【担当：岡村】

鳥谷部 紬
(つむぎ)ちゃん
(鳥谷部常会)
【ママからのウェルカム
メッセージ】



いつまでも
笑顔でいてね!!
すくすく大きく
なあれ。



高田 蓮桜
(れおん)くん
(榎林3常会)
【ママからのウェルカム
メッセージ】



生まれてき
てくれて
ありがとう♡
元気に
育ってね!



ボランティアセンター活動「認知症マフ寄贈報告」

本会ボランティアセンターでは、個人ボランティアや七戸町赤十字奉仕団の皆様のご協力のもと「認知症マフ」を作製し、町内の施設入所者や、必要とされる個人の方々に寄贈しております。今年度もすでに2つの施設へお届けし、大変喜ばれました。

認知症マフとは布や毛糸を筒状に縫ったり編んだりし、その筒の内外にアプリケやボタンなどの飾りを縫い付けたものです。

認知症になると手元が落ち着かずソワソワしてしまう方が多いと言いますが、この認知症マフは、安心できるような肌触りのいい素材等で作る為、手を入れるとあたたかく、飾りを触ると認知症の方の気持ちが落ち着くと言われております。実際に寄贈した施設の職員からは「認知症マフを使用する前はミトンをしていたが、認知症マフの方がいい」というお話もありました。

認知症マフ作りのボランティアを随時募集しておりますので、認知症マフ作りに興味のある方又は認知症マフを使ってみたいご家族様がいらっしゃいましたらお気軽にお問い合わせください。なお、認知症マフ作りのために、皆様のご家庭で使わなくなった毛糸や手芸用品等がございましたらご寄付いただけますと幸いです。

【担当：熊谷】



4/6 特別養護老人ホーム天寿園へ
認知症マフ寄贈の様子



4/10 有料老人ホームはあとふるしちのへへ
認知症マフ寄贈の様子

一人で悩んでいませんか？

仕事になかなか決まらない
仕事が続かさない
家計が毎月赤字
どうしよう…。(家計が心配)

自立に向けた相談窓口のご案内

あなたの生活の
困りごとや心配

高齢だけ働いて収入を得たい
社会参加してなにかの役に立ちたい
うちの息子がずっと働かないで家にいる。将来どうしよう…。

「なにをどうすればいいかわからない」と立ち止まらずに一緒に進んでみませんか？どなたでもご相談ください。

上北地域自立相談窓口 (対象地域:野辺地町・七戸町・六戸町・横浜町・東北町・六ヶ所町)
上北郡七戸町字七戸198-2
FAX 0176-27-5631

フリーダイヤル ☎0176-27-5630
スマホからも相談無料・通話料無料
0800-800-7114
(青森県社会福祉協議会)

なないろフェスタ～社協感謝祭～ 作品募集

地域の方々での交流を深めることを目的に「福祉」又は「エール（応援）」をテーマとした作品を募集し、展示会を開催します！

1. 募集作品 ●絵、写真、ポエム、作文、書道、工作、動画

2. テーマ ①福祉『しあわせ～ぼく・わたしのすきなもの、すきなひと～』

②エール（応援）『～みんなで応援、みんなで支え合い～』

令和8年度は青森県で国スポ・障スポが開催されます。七戸町では剣道競技、ブライントennis競技が開催されます。今年は、「福祉」又は「エール（応援）」のテーマのうちどちらかを選んでご応募ください。たくさんのご応募をお待ちしております！

3. 応募締切 ●令和8年8月28日（金）

4. 応募資格 ●七戸町内の方、七戸町で働いている方

5. 作品展示 ●令和8年10月4日（日）に開催する「なないろフェスタ～社協感謝祭～」において展示します。

●作品は、七戸町総合福祉センター「ゆうずらんど」に展示又は、公式ウェブサイト、公式SNS等にて公開します。その際は所属・氏名も表示します。

6. 参加賞 ●応募者全員に参加賞を贈呈します。

7. 作品の規格 ●詳しくは本会にお問い合わせいただくか、公式ウェブサイト及び公式SNS等において、ご確認ください。



なないろフェスタ作品展示の様子

【担当：岡村】

献血のお知らせ

献血は、健康であれば最も身近にできるボランティアです。多くの方のご協力をお願いします。

◆令和8年7月20日（月）

①10：00～12：00 イオン七戸十和田駅前店

②13：30～16：00 イオン七戸十和田駅前店

◆令和8年9月3日（木）

①9：30～12：00 上北地方福祉事務所

②13：45～16：00 公立七戸病院



【担当/原子】

【ご利用案内】

●利用日 月～金曜日（祝日、年末年始を除く）

●利用時間 8時30分～15時

●入浴料 大人 15～64歳 300円

65歳以上 100円

小人 6～14歳 100円

（未就学児童は無料）

生活保護、母子世帯、障害者 100円

●回数券 65歳以上 11回1,000円

※コミュニティバス回数券（11回1,000円）も販売しています

本会へのアクセス



公式ウェブサイト <http://www.7shakyo.com/>

七戸町社協 🔍 検索 「七戸町社協」で検索!!



Instagram 公式アカウント

活動やイベント情報を発信しています!



編集・発行

 社会福祉法人 七戸町社会福祉協議会
Shichinohe Town Council of Social welfare

〒039-2505 青森県上北郡七戸町字立野頭139-1 ゆうずらんど内
電話：0176-62-6790(代表) FAX:0176-62-3628
メール：home@7shakyo.com



LINE 公式アカウント
友だち追加お願いします!

Face book ページ

みなさんの「いいね👍」お待ちしております!

